

■日韓環境賞受賞NPO、韓国で交流



環境美化活動体験研修のため韓国を訪問中のNPO法人「グラウンドワーク(GW)三島」(静岡県三島市)が18、19両日、ラムサール条約に登録された韓国北西部・江華島(カンファド)の湿地で草刈りをしたほか、同島南端の干潟でゴミ拾いをした一写真。GW三島は富士山の湧水(ゆうすい)が流れる三島市の源兵衛川で、韓国ナショナルトラストは江華島の湿地で、それぞれ清流で育つ水草バイカモの保全に取り組み、2003年から交流を続ける。両団体は10年に日韓国際環境賞(毎日新聞社・朝鮮日報社主催)を同時受賞した。今回は、同行する日本の大学・高校生15人と韓国の大学生11人も参加。石巻専修大3年の菊池雄太さん(21)は「草刈りで少しは湿地をきれいにする事ができた」と話した。【江華島】